

日本政府・中小企業庁・プロジェクト無償資金協力  
CONRED(防災調整委員会)への防災機材の引渡式

川原英一 日本大使御挨拶

<2015年9月24日午前10時～ 於・CONRED>



本日、日本政府が供与した約 75 万ドル相当の  
防災関連機材の引渡式を実施することが出来、大  
変に嬉しく思います。

グアテマラは、世界各国の中でも自然災害に特に脆弱な国の一つとして位置づけられて  
います。毎年のように暴風雨や熱帯低気圧、地震等の影響を受けて、多くの人的被  
害や災害に伴う経済的損失が発生しています。

我が国も、グアテマラと同様、多くの自然災害を経験して来ました。特に、2011年3月、  
多数の犠牲者を出した東日本を襲った大地震と津波は、今なお人々の記憶に強く残っ  
ています。今年9月には、台風と豪雨により、大規模な水害に見舞われました。



日本は、防災・減災に関する  
知見とハイテク技術を生かして、  
各国で起きる自然災害の被害を  
減少させるための協力を進めて



参りました。また、国際的な人材育成に寄与しております。

本年 3 月、日本政府は「国連防災会議」を仙台市で開催し、世界各国から数万人が会議に参加しました。マルドナド長官も同会議に出席をされました。この会議で、日本政府から「仙台防災協力イニシアチブ」を発表しました。同イニシアチブにより、人



材育成面及びインフラ・防災関連機材などハード面の支援を行う、グローバルな協力を推進していく所存です。

グアテマラに対し、日本は、これまでから、防

災をテーマとした技術協力プロジェクトや日本での研修活動を実施してきました。日本



で研修を受けた CONRED 職員が、グアテマラ国内で精力的に防災のための啓蒙活動を積極的に実施していると承知しており、元研修生達の御活躍を嬉しく思っております。

本日供与した防災機材が、グアテマラにおける防災活動のより一層の強化のために、  
最大限有効活用されることを期待するとともに、日本国民とグアテマラ国民との協力・  
友好の絆が、さらに深まることを期待します。（了）